

試料・情報利用研究計画書(概要)

|                      |  |          |                 |               |  |                  |     |
|----------------------|--|----------|-----------------|---------------|--|------------------|-----|
| 審査委員会<br>受付番号        | 2021-1023  | 利用<br>形態 | 共同研究            | 利用する<br>試料・情報 | 対象:地域住民、三世代コホート調査宮城県参加者 成人約<br>90,000人<br>試料:なし<br>情報:基本情報、地域(内陸部、沿岸部)、調査票情報、検体検<br>査・特定健康診査・生理学的検査情報、ゲノム情報(全ゲノム、<br>SNPアレイ)、認知・心理機能検査データ(調査票、個別検査情<br>報)、カルテ・母子健康手帳転記情報 |                  |     |
| 主たる研究機関              | 東北メディカル・メガバンク機構  |          |                 | 分担<br>研究機関    | ヤンセンファーマ株式会社   |                  |     |
| 研究題目                 | 東北地方に於ける鬱症状の記述的分析  |          |                 |               | 研究期間   | 2022年2月～2023年12月 |     |
| 実施責任者                | 山本 雅之  | 所属       | 東北メディカル・メガバンク機構 |               |  | 職位               | 機構長 |
| 研究目的と意義              | <p>大鬱病性障害(Major Depression Disorder; MDD)は、WHO によって、2008年に世界の疾病負荷の3番目の原因としてランク付けされ、2030年までに1番目にランク付けされると予想されています。日本人においても、生涯有病率は7.5%と公表されています。本研究では、ToMMoのゲノムコホートデータを用いて、日本の東北地方における鬱病症状を有する集団の人口統計、環境、ライフスタイルおよび遺伝的特徴を解明し、また、世界の集団と比較したアジア人集団におけるMDDのリスク因子を見つけることを目的としています。</p> |          |                 |               |  |                  |     |
| 研究計画概要               | <p>地域住民コホート調査、三世代コホート調査、脳と心の健康調査の参加者から鬱病症状を有する集団の症状、精神状態、治療パターン、環境、ライフスタイルについて、全体における割合、および参加者の年齢、性別、地域を含む人口統計における分布を分析します。また、鬱病症状を有する集団のうち、自殺念慮および不眠症状を有するグループにおいても同様の分析を行います。</p>  |          |                 |               |  |                  |     |
| 期待される成果              | MDDのリスク因子の解明が期待されます。   |          |                 |               |  |                  |     |
| これまでの倫理<br>審査等の経過    | 2022年1月 東北メディカル・メガバンク機構倫理委員会承認(中央一括審査)   |          |                 |               |  |                  |     |
| 倫理面、セキュリ<br>ティー面への配慮 | <p>ヒトを対象とする生命科学・医学系研究の倫理指針の他、別途締結する研究契約を遵守して研究を遂行します。高度なセキュリティを担保したスーパーコンピュータを機構内に設置し、個人識別情報を管理しています。本研究において、共同研究者がアクセスする場合も、遠隔セキュリティーームの端末から、あらかじめ承認された者のみが解析を行います。</p> <p>解析結果は、論文、学会発表等で公表いたしますが、研究参加者にお返しすることはありません。この際、地域差別が生じないように地域を特定できる情報を含めない等、十分な配慮を行います。</p>         |          |                 |               |  |                  |     |
| その他特記事項              | 統合解析コンソーシアム運営等資金   |          |                 |               |  |                  |     |
| ※情報公開日 令和4年1月26日     |  |          |                 |               |  |                  |     |